

自己肯定感と思いやりの心を育む特別活動の充実

日立市立滑川小学校

1 はじめに

本校の課題は自己肯定感の向上であり、そこで、運営委員会が中心となり、「なめかわミュージックフェスティバル」を開催している。保護者の方々や地域の方々に、児童の発表を観てもらうことで、自信へと繋げることができた。また、全校児童で滑川小学校を祝福しようと運営委員会とJRC委員会の児童を中心に、「創立を祝う会」を行い、思いやりの心をもつことの大切さについて学習した。

2 資料（実践事例、写真等）

（１）なめかわミュージックフェスティバル

ア 運営委員会を中心に運営した。



（２）創立を祝う会

ア 運営委員会とJRC委員会を中心にして、滑川小クイズやなかよしスローガンの発表を行った。（オンライン）



3 成果と課題

- ・高学年の児童が中心となり、児童主体の活動ができた。また、学級の中でそれぞれが活躍できる場を設けることで、自己肯定感や自己有用感を高めることができた。
- ・創立を祝う会では、「いじめのない学校」「みんなが仲良しの学校」を作るのにはどうしたらよいかを考えることで、思いやりの心と愛校心を高めることができた。
- ・保護者や地域の方々の参観もあり、滑川小学校の教育活動や児童の様子を知ってもらうことができた。
- ・行事等において、ICTを効果的に活用するよい機会となった。
- ・実施までの練習や時間配分など、さらに工夫が必要である。